

遠野市の下水道マンホール蓋

(旧遠野市)
平成3年(1991)作成



平成3年度にマンホール蓋のデザインを募集し、全国160点の応募の中から選定しました。

旧遠野市の花・鳥・木（りんどう・やまどり・いちい）をモチーフとしています。

(旧宮守村)
平成14年(2002)作成



特定環境保全公共下水道の供用開始に伴い、平成14年度から平成17年度まで使用しました。

宮守川橋梁（めがね橋）と銀河鉄道をモチーフとしています。

平成19年(2007)作成



平成17年（2005）10月1日、旧市村の合併により誕生した新「遠野市」の花・鳥・木（やまゆり・やまどり・いちい）をモチーフに、遠野市総合計画に掲げる将来像「永遠の日本のふるさと遠野」をキャッチフレーズとしています。

令和2年(2020)作成



令和2年8月に宮守川橋梁（めがね橋）が「日本夜景遺産」に認定されたことを記念して、同年11月に、めがね橋が鮮やかにライトアップされた姿をカラーマンホールとして作製しました。